

宣言（案）

本日、中小企業団体の代表三千名は、「新時代の幕開け 団結でひらく 組合の未来」時空を超えて 舞台は鹿児島から」をテーマに、ここ鹿児島県鹿児島市に集い、約三万の中小企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取り組むことを決議した。

中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、深刻化する人手不足、事業承継問題、最低賃金の引上げによる人件費コストの増加、働き方改革への対応、消費税率引上げと複数税率対応など、課題が山積している状況にある。

このような状況の中、中小企業の生産性向上が急務であり、そのためには、個々の自助努力に加えて、中小企業組合をはじめ共同化、協業化、事業統合など企業間の連携強化が重要になる。

我々は、次のスローガンのもと、国等に対して、本大会の各決議事項の早期実現を強く求めるものである。

- 一、生産性向上・ものづくり対策の強化
- 一、消費税対策と事業承継施策の強化
- 一、労働・雇用・社会保険料対策の推進
- 一、まちづくりの推進と商業・サービス業対策の拡充
- 一、震災復興、豪雨・風水害等対策の拡充
- 一、中小企業組合等連携組織対策の拡充

本日参集した我々一同は、新たな令和の時代を切り拓くべく、積極果敢に行動することを決意する。

右宣言する。

令和元年十一月七日

第七十一回中小企業団体全国大会